

消費者だより

役員・理事からのメッセージ

(増田 正樹)

敦賀市消費者連絡協議会は、昭和47年「敦賀くらしを守る会」として発足しています。9団体約3500名で結成され、目的は「日頃物価高に不満を持ち、色々な苦情が多く、一人の意思が弱く、消費者団体が一つになっていこうとの意見が盛り上がり会を結成」となっていました。その後、消費者問題は社会の変化と共に複雑化し、消費者被害も急増したことから、平成21年に消費者庁が設立され、毎年5月の消費者月間では、全国統一スローガンが設定されます。本年度のテーマは「明日の地球を救うため、消費者にできること グリーン志向消費 ～どのグリーンにする？～」でした。その中で、かけがえのない地球を守り、持続可能な社会を将来世代に引き継いでいくためには、私たち消費者が、自身の消費行動は地球環境の持続可能性に影響をおよぼし得ることを自覚した上で、地球環境に配慮した消費行動を選択していくことが求められています。

「グリーンコンシューマー買い物の10原則」の取り組みは、私たちができる環境に配慮した消費者活動です。私たちは、昨年11月に開催された「つるが環境フェア」に出展し、啓発活動を行いました。



活動紹介 (I)

○研修会「コミュニティバスに乗って郊外の名所を探訪」

令和7年度研修会を10月17日(金)に行いました。テーマはコミュニティバスに乗り「柴田氏庭園を学ぶ」です。

昨近は、車移動が多くバスに乗る事が少ないので、ワクワクしながら参加しました。

まず昼食は「きのした」で腹ごしらえをして、白銀バス停まで歩きバスに乗り柴田氏庭園に着きました。庭園では観光ボランティアガイドでもある増田副会長が丁寧に説明をして下さいました。小浜藩のお殿様が参勤交代の時に休憩された部屋があり、そこからは野坂山が美しく見え、また国の名勝でもある柴田権右衛門の旧宅(庭園)は別名「甘棠園(かんとうえん)」とも呼ばれ、西側にヤマモモの木が植えられています。裏手に回ればクスノキの老齢巨木があり、「楠木正成」や「クスノキの番人」と言う本を読み出しました。縁先に石うすのような水鉢がありました。「これは何でしょう？」との質問に「トイレの手洗い」と答え、正解でした。



指定名勝のひとつです。入口の門は「冠木門(かぶきもん)」といい2本の門柱と貫(横木)だけで造られた屋根のない門です。



また、屋敷内の欄間に取り付けられた5つの彫り物は「輪宝紋(りんぼうもん)」と言い、仏教的意匠、仏間としても使われていた可能性があります。



冠木門を入り南側にある大きな石組は柴田氏の米蔵があったと伝わっています。基礎は笏谷石で、足羽山で採掘された物です。



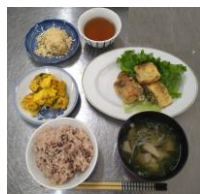
このような由緒ある庭園を見学でき、本当に良かったです。

○料理教室の開催

12月5日(金)、松原公民館において、敦賀市食生活改善推進員連絡協議会の方を講師に料理教室を開催しました。



当日は6名の参加者と和やかな雰囲気の中、教えていただきました。「小豆ごはん、油揚げ餃子、カボチャの豆乳マヨネーズあえ、里芋と糸こんにゃくのすまし汁、わらび餅」。色々な食材を使ったバランスのよいメニューでした。白米で炊いた小豆ごはんはお赤飯とはひと味ちがう美味しさがありました。油揚げ餃子は簡単に作れてボリュームもあり満足な一品。デザートはわらび餅は手作りの優しい食感でした。



食改の方には準備から後片付けとお世話になりました。

楽しい一時を過ごすことができました。ありがとうございました。

柴田氏庭園で学べて昔を偲べて良かったです。また、このような機会があれば参加したいと思います。柴田氏庭園について調べました。この庭園は近世敦賀の有力農民であった柴田権右衛門が築いた屋敷。野坂山を借景とする美しい池泉庭園と武家調の屋敷構えや書院が特徴、「甘棠園」と称される。平成19年に国の名勝に指定されました。また、敦賀市の指定記念物であり貴重な文化財です。福井県内の14件ある国

活動紹介(Ⅱ)

〇つるが環境フェアに出展

11月29日(土)、きらめきみなと館でつるが環境フェアに出展しました。今回は例年がない良いお天気に恵まれ、人の流れも多く感じました。私たちの展示ブースはステージの正面で多くの人が目につく良い場所でした。大きさを広くできた為、クイズの参加もスムーズにできました。

前年度の「環境フェア」と本年度の「消費者フォーラム」を参考に、今年度はグリーンコンシューマー買い物の10原則を掲示しました。



グリーンコンシューマー活動は、誰もが日常的にしている買い物を少し変えるだけで、商品の作り手、売り手、ひいては経済全体に影響を与える事のできる取り組みです。この取り組みについて学んでいただく為に、今回初めてクイズ形式にしました。10問のクイズには、予想を超える80名の方に参加していただきました。パネルを見ながらアンケートを書いてもらいましたが、正解された方が多く、関心の深さを感じました。

エコバッグ、マイクロファイバーふきんをプレゼント。スタンプラリー効果があったようです。また、体にやさしい石鹸はここでしか買えないと、一箱(10ヶ入)購入して行かれた方がおられました。一人でも多くの方に私たちの活動を知ってもらいたいと思います。

学びとして *グリーンコンシューマーとは*

環境のイメージがあるグリーンと、消費者(consumer)という言葉を合わせたものがグリーンコンシューマーです。グリーンコンシューマーが日常生活で実践できることは沢山あります。皆さんも賢い消費者として、グリーンコンシューマーにチャレンジしましょう!

★ グリーンコンシューマー買い物の10原則 ★

- ① 必要なものを必要なだけ買う
- ② 使い捨て商品ではなく、長く使えるものを選ぶ
- ③ 容器や包装はないものを優先し、次に最小限のもの、容器は再使用できるものを選ぶ
- ④ 作るとき、買うとき、捨てるときに、資源とエネルギー消費の少ないものを選ぶ
- ⑤ 化学物質による環境汚染と健康への影響の少ないものを選ぶ
- ⑥ 自然と生物多様性をそこなわないものを選ぶ
- ⑦ 近くで生産・製造されたものを選ぶ
- ⑧ 作る人に公正な分配が保証されるものを選ぶ
- ⑨ リサイクルされたものリサイクルシステムのあるものを選ぶ
- ⑩ 環境問題に熱心に取り組み、環境情報を公開しているメーカーや店を選ぶ

インフォメーション

〇今後の活動予定

☆ 味噌づくり

- ・日時: 2月18日(水) 13:00~15:00
- ・場所: JA小浜(隣接の建物)
- ・内容: ふるさとの味『五徳味噌』をつくりまします。(一人10kgの生味噌)
- ・参加費: 5,000円
- ・募集数: 先着12名



☆ 勉強会『消費者被害に遭わないために』

- ・日時: 3月13日(金) 11:00~12:00
- ・場所: 南公民館(2階研修室)
- ・講師: 消費生活相談員
- ・内容: 最近の消費者トラブルの傾向や敦賀市における発生状況、対策について学習します。



〇会員を募集しています

- ・あなたの周りに、消協の活動に関心のある方はいらっしゃいませんか? 消協では「賢い消費者になろう」を合言葉に、研修、勉強会、啓発活動を行っています。
- ・私達の生活に役立つことを、一緒に学び実践しましょう。ご友人もお誘いいただき是非ご加入ください。

〇体と環境に優しい石鹸利用を推奨しています。

- ・お問い合わせは以下までお願いします。
☎ 藤井 真理子 ☎ 090-5179-2056

編集後記 「2026年の始まりに当たって」

今年は「丙午(ひのえうま)」、60年に一度巡ってくる「丙午」の年で、火のエネルギーが重なり情熱と行動力、強い輝き、ダイナミックに高まるパワフルな年だそうです。新しい挑戦や目標達成に良いし、冷静さも大切に。60年に一度のチャンスを活かし、力強く明るい未来に突き進んでいきたいですね。そして平和な一年になりますように!

